

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(主任監督員)

[記入方法]該当する項目の□に√マークを記入する。

考査項目	細別	a	b	c	d	e		
			施工体制が適切である	他の事項に該当しない	施工体制がやや不備である	施工体制が不備である		
1. 施工状況	I. 施工体制一般	[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 契約締結の7日以内に、工程表が提出された。 <input type="checkbox"/> 工事カルテの登録申請(請負金額2,500万円以上)は、発注者の確認を受けた上契約締結10日以内に行われている。 <input type="checkbox"/> 「建退共制度適用事業主工事現場」の標識を現場に提示すると共に、証紙購入が適切に行われ、配布が受払簿等により把握されている。 <input type="checkbox"/> 建退共掛金収納書を工事完成時に確認した。 <input type="checkbox"/> 「労災保険関係成立票」の標識が公衆の見やすい場所に提示されている。 <input type="checkbox"/> 施工体制台帳・施工体系図が整理され、施工体系図が現場に掲げられ、現場と一致している。 <input type="checkbox"/> 作業分担と責任の範囲が施工体制台帳・施工体系図(下請総額3千万円未満不要)もしくは施工計画書で確認できる。 <input type="checkbox"/> 下請業者がいる場合、監督員の承諾を得ている。 <input type="checkbox"/> 「建設業許可票」の標識が公衆の見やすい場所に提示されている。 <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックで、指摘事項が無かった。または指摘事項に対する改善が速やかに実施された。 <input type="checkbox"/> その他 ( )					(※施工プロセス) (※施工プロセス) (※施工プロセス) (※施工プロセス) (※施工プロセス) (※施工プロセス) (※施工プロセス)	<input type="checkbox"/> 施工体制が不備であり、監督員から文書により改善指示を行った。  上記該当事項があれば……e
		評価値が80%以上……………b 評価値が60%以上～80%未満……………c 評価値が60%未満……………d ※評価値対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする ※「約款」は、建設工事請負基準約款をいう。	$\text{評価} = \frac{\text{評価する項目}}{\text{評価対象項目}} \times 100 = \frac{\quad}{\quad} \times 100 = \quad \%$					
	II 配置技術者 (現場代理人等)	[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 現場代理人として常駐し、工事全体の把握ができています。 <input type="checkbox"/> 現場人として、監督員との連絡調整を書面で行っている。 <input type="checkbox"/> 現場代理人は、乙が委任した事項について適切に処理している。(約款10条) <input type="checkbox"/> 専門技術者を選任し配置している。 <input type="checkbox"/> 作業主任者を選任し配置している。 <input type="checkbox"/> 主任技術者又は、監理技術者として、技術的判断にすぐれ、良好な施工に努めた。 <input type="checkbox"/> 施工等に先立ち、創意工夫または提案を持って工事を進めている。 <input type="checkbox"/> 契約書、設計図書(仕様書、指針等)等を良く理解し、現場に反映して工事を行っている。 <input type="checkbox"/> 設計図書の照査が十分で現場との相違があった場合は適切に対応している。 <input type="checkbox"/> 異常時、緊急時の対応・情報伝達・組織等が確立され現場の見やすい場所に掲示している。 <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックで、指摘事項が無かった。または指摘事項に対する改善が速やかに実施された。 <input type="checkbox"/> その他 ( )					(※施工プロセス) (※施工プロセス) (※施工プロセス) (※施工プロセス) (※施工プロセス) (※施工プロセス)	<input type="checkbox"/> 現場代理人等の技術者配置が不備で、監督員から文書により改善指示を行った。  <input type="checkbox"/> 専門技術者が配置されていない。  1項目でも該当があれば……d 2項目該当……………e
		評価値が90%以上……………a 評価値が80%以上～90%未満……………b 評価値が60%以上～80%未満……………c 評価値が60%未満……………d ※評価値対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする ※「約款」は、建設工事請負基準約款をいう。	$\text{評価} = \frac{\text{評価する項目}}{\text{評価対象項目}} \times 100 = \frac{\quad}{\quad} \times 100 = \quad \%$					

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(主任監督員)

[記入方法]該当する項目の□に✓マークを記入する。

考査項目	細別	a	b	c	d	e	
			施工管理が適切である	他の事項に該当しない	施工管理がやや不備である	施工管理が不備である	
2. 施工状況	I. 施工管理	[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 約款第18条第1項(1)から(5)に基づく設計図書の照査を行い、施工されている。(※施工プロセス) <input type="checkbox"/> 施工計画書と現場施工方法が一致している。(※施工プロセス) <input type="checkbox"/> 施工計画書と現場の施工体制等が一致している。(※施工プロセス) <input type="checkbox"/> 施工計画書の内容が設計図書の内容及び現場条件を反映したものになっている。(※施工プロセス) <input type="checkbox"/> 計画内容に変更が生じた場合は、その都度該当工事着手前に変更計画書を提出している。(※施工プロセス) <input type="checkbox"/> 工程に支障に無いう工事材料の使用及び調達が十分なされている。(※施工プロセス) <input type="checkbox"/> 自社の管理基準を持ち、その基準により社内検査が完了していることが書面で確認できる。(※施工プロセス) <input type="checkbox"/> 日常の出来形管理が適時、的確に行われている。(※施工プロセス) <input type="checkbox"/> 日常の品質管理が適時、的確に行われている。(※施工プロセス) <input type="checkbox"/> 現場内での整理整頓が日常的になされている。(※施工プロセス) <input type="checkbox"/> 工時材料等の品質保証等が適切に整理されている。(※施工プロセス) <input type="checkbox"/> 現場でのイメージアップに積極的に取り組んでいる。(※施工プロセス) (該当項目数:請負金額2千万円未満3以上、1億円未満4以上、3億円未満6以上、3億円以上9以上) (イメージアップが率計上あるいは積み上げ計上の場合はこれらの項目以上の数で判定する) <input type="checkbox"/> 立会確認の手続きが事前になされている。(※施工プロセス) <input type="checkbox"/> 段階確認、立会の申請が適切な時期に行われている。(※施工プロセス) <input type="checkbox"/> 工事記録写真等が適時、的確に整理されている。(※施工プロセス) <input type="checkbox"/> 契約後、速やかに工事着手した。(※施工プロセス) <input type="checkbox"/> 建設廃棄物及びリサイクルへの取り組みが適切になされている。(※施工プロセス) <input type="checkbox"/> 工事全体で、使用機械・車両等で低騒音、排出ガス対策機械を使用している。(※施工プロセス) <input type="checkbox"/> 作業目的に適した工機類を使用している。 <input type="checkbox"/> 交通規制の許可条件を厳守して作業を行っている。 <input type="checkbox"/> 「施工プロセスチェック」で指摘事項がなかった。また指摘事項に対する改善が速やかに実施された。 <input type="checkbox"/> その他 (				<input type="checkbox"/> 設計図書と適合しない箇所があり、文書により改善請求を行った。 <input type="checkbox"/> 施工計画書が工事施工前に提出されていない。 <input type="checkbox"/> 定められた工事材料の検査業務を怠り破壊検査を行った。 <input type="checkbox"/> 契約図書に基づく施工上の義務につき、監督員から文書により改善指示を行った。	1項目でも該当あれば……d 2項目該当………e
			評価値が80%以上………b 評価値が60%以上～80%未満………c 評価値が60%未満………d ※「約款」は、建設工事請負基準約款をいう。	※評価対象項目数が2項目以下の場合は c評価とする	$\text{評価} = \frac{\text{評価する項目}}{\text{評価対象項目}} \times 100 = \text{ } \times 100 = \text{ } \%$ <div style="text-align: right; border: 1px solid black; width: 40px; height: 20px; margin: 0 auto;">評価</div>		
	II 工程管理	工程管理が適切である	工程管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない	工程管理がやや不備である	工程管理が不備である	
		[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 工程のフォローアップ等を実施し、工程の管理を行っている。(※施工プロ) <input type="checkbox"/> 工程表の内容が検討され充実にしている。(※施工プロ) <input type="checkbox"/> 現場設計内容の変更への対応が積極的に処理が早く、また地元調整を積極的に行い円滑な工事進捗を行った。(※施工プロ) <input type="checkbox"/> 官公庁の休日または夜間に作業を行った場合、事前に書面で提出した。(※施工プロ) <input type="checkbox"/> 時間制限、片側交互通行等の各種制約があるにもかかわらず、余裕をもって工期前に完成した。(全体工期の1割以上)(※施工プロ) <input type="checkbox"/> 夜間や休日等の作業がないにもかかわらず、余裕をもって工期前に完成した。(同上) <input type="checkbox"/> 竣工図書等の手直しを完了し、工期内に提出された。(※施工プロ) <input type="checkbox"/> 「施工プロセスチェック」で指摘事項がなかった。または指摘事項に対する改善が速やかに実施された。 <input type="checkbox"/> その他				<input type="checkbox"/> 自主的な工程管理がなされず、監督員から文書により改善指示を行った。 上記該当あれば………d <input type="checkbox"/> 請負者の責により工期内に工事を完成させなかった。 1項目でも該当あれば………e	

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(主任監督員)

[記入方法]該当する項目の□に✓マークを記入する。

考査項目	細別	a	b	c	d	e	
		工程管理が適切である	工程管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない	工程管理がやや不備である	工程管理が不備である	
2. 施工状況	II 工程管理	評価値が90%以上.....a 評価値が80%以上～90%未満.....b 評価値が60%以上～80%未満.....c 評価値が60%未満.....d ※評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする			$\text{評価} = \frac{\text{評価する項目}}{\text{評価対象項}} \times 100 = \frac{\quad}{\quad} \times 100 = \quad \%$		
	III 安全対策	a	b	c	d	e	
		安全管理が適切であった	安全管理がほぼ適切であった	他の事項に該当しない	安全管理がやや不備であった	安全管理が不備であった	
		[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 新規入場者教育を実施し、実施内容に現場の特性が十分反映され、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 安全教育・訓練等を4時間/月以上適時、的確に実施し記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 安全パトロール、安全ミーティング(KY)等を実施し記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 店内パトロールを1回/月以上実施し、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 災害防止(工事安全)協議会を設置し、1回/月以上活動し記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 各種安全パトロールで指摘を受けた事項について、速やかに改善を図り、かつ関係者には正報告している。 <input type="checkbox"/> 安全管理の臨機の措置を行った。(舗装復旧時における巡視及び補修等) <input type="checkbox"/> 使用機械、工具及び車両等の点検整備等がなされ管理されている。 <input type="checkbox"/> 重機操作に際して、誘導員配置や重機と人の行動範囲の分離措置がなされている。 <input type="checkbox"/> 山留め、仮締切等について、設置後の点検及び管理がチェックリスト等を用いて実施されている。 <input type="checkbox"/> 足場や支保工について、組立完了時や使用中の点検及び管理がチェックリスト等を用いて実施されている。 <input type="checkbox"/> 工事現場内・資機材置場・危険物置場等の整理整頓がなされている。 <input type="checkbox"/> 工事表示板、交通標識、案内表示板等が適切に配置されている。 <input type="checkbox"/> 現場従事者は、作業内容に適した身支度をしている。 <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックで指摘事項がなかった。また指摘事項に対する改善が速やかに実施された。 <input type="checkbox"/> その他			(※施工プロセス) (※施工プロセス) (※施工プロセス) (※施工プロセス) (※施工プロセス) (※施工プロセス) (※施工プロセス) (※施工プロセス) (※施工プロセス) (※施工プロセス)	<input type="checkbox"/> 安全管理に関する現場管理または防災体制が不適切であり、監督員から文書による指示を行った。 上記該当があれば.....d <input type="checkbox"/> 臨機の措置が不適切、または監督員の指示に従わなかったため、災害等の損害をうけた。 上記該当があれば.....c	$\text{評価} = \frac{\text{評価する項目}}{\text{評価対象項}} \times 100 = \frac{\quad}{\quad} \times 100 = \quad \%$
	IV 対外関係	a	b	c	d	e	
		対外関係が適切であった	対外関係がほぼ適切であった	他の事項に該当しない	対外関係がやや不備であった	対外関係が不備であった	
		<input type="checkbox"/> 工事施工にあたり関係官公庁等の関係機関との折衝及び調整を行い、トラブルの発生がない。 <input type="checkbox"/> 工事施工にあたり住民及び地権者等との折衝及び調整を行った。 <input type="checkbox"/> 地区住民等からの苦情等がなかった。または苦情等に対して的確に対応し、良好な対外関係であった。 <input type="checkbox"/> 第3者からの苦情がなかった。または苦情によるトラブルが少なかった。 <input type="checkbox"/> 関連工事との調整を行い、関連工事を含む工事全体の円滑な進捗に寄与している。 <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックで指摘事項がなかった。また指摘事項に対する改善が速やかに実施された。 <input type="checkbox"/> その他			(※施工プロ) (※施工プロ) (※施工プロ) (※施工プロ)	<input type="checkbox"/> 請負者の対応による苦情が多い。また対応が悪くトラブルがあった。 <input type="checkbox"/> 関係法令に違反する恐れがあったため、監督員から文書により指示を行った。 上記該当があれば.....d	$\text{評価} = \frac{\text{評価する項目}}{\text{評価対象項}} \times 100 = \frac{\quad}{\quad} \times 100 = \quad \%$

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

(主任監督員)

[記入方法]該当する項目の□に✓マークを記入する。

審査項目	細別	a	b	c	d	e
		対外関係が適切であった	対外関係がほぼ適切であった	他の事項に該当しない	対外関係がやや不備であった	対外関係が不備であった
2. 施工状況	IV対外関係	評価値が90%以上.....a 評価値が80%以上～90%未満.....b 評価値が60%以上～80%未満.....c 評価値が60%未満.....d ※評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする			<input type="checkbox"/> 関連工事との調整に関して、発注者の指示に従わなかったため、関連工事を含む工事全体の進捗に支障が生じた。  上記1項目でも該当があれば.....e	評価 = $\frac{\text{評価する項目}}{\text{評価対象項}} \times 100 = \text{ } \times 100 = \text{ } \%$ <div style="text-align: center;">評価</div> <div style="text-align: center; border: 1px solid black; width: 30px; height: 20px; margin: 0 auto;"></div>

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

[記入方法]該当する項目の□に✓マークを記入する。

(主任監督員)

考査項目	細別	a	b	c	d	e
		出来形管理が適切である	出来形管理がほぼ適切である	他の項目に該当しない	出来形管理がやや不備である	出来形管理が不備である
3. 出来形 及び 出来ばえ  I 出来形	上水道 機械設備工事 ・ 上水道 電気設備工事	<b>【評価対象項目】</b> <input type="checkbox"/> 出来形管理図及び出来形管理票がある。 <input type="checkbox"/> 出来形測定において、不可視部分が写真で的確に判断できる。 <input type="checkbox"/> 自社の管理基準を設定し管理している。 <input type="checkbox"/> 写真撮影要領の撮影項目、時期、頻度を満足している。 <input type="checkbox"/> 製品の形状、寸法の設計値に対する実施値が許容範囲内であり、満足している。 <input type="checkbox"/> 設置状態、据え付け状態が適切である。 <input type="checkbox"/> その他( )			<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。  上記該当あれば……d	<input type="checkbox"/> 約款第17条第2項及び第3項に基づき破壊検査を行った。  上記該当あれば……e
		評価値が90%以上……a 評価値が80%以上～90%未満……b 評価値が80%以上～60%未満……c 評価値が60%未満……d ※評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価する。  ① 出来形の評定は、工事全般を通したものとする。 ② 出来形とは、設計図書に示された工事目的物の形状寸法である。 ③ 出来形管理とは、「土木工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づく形状寸法を確保する管理体系である。			$\text{評価} = \frac{\text{評価する項目}}{\text{評価対象項}} \times 100 = \frac{\quad}{\quad} \times 100 = \quad \%$ <div style="text-align: center;">評価 <input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/></div>	
II 品質	上水道 機械設備工事 ・ 上水道 電気設備工事	<b>【評価対象項目】</b> <input type="checkbox"/> 品質や性能確保のための製作着手前の技術検討が充分実施され、内容が確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料の品質照合ミルシート等(現物照合を含む)で確認できる。 <input type="checkbox"/> 部品の品質、性能、が証明書等で確認できる。 <input type="checkbox"/> 機器の品質、機能、性能が成績書等で確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工完了時の試験及び記録が適切である。 <input type="checkbox"/> 機能の適切性が確認でき、試験運転等が行われ、その記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 製品の機能、性能管理が設計図書のとおり実施され、内容が確認でき、欠陥がない。 <input type="checkbox"/> 操作制御関係が、所定の機能を有しているとともに、必要な安全装置、保護装置の機能が確認できる。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の写真記録が適切である。			<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行った。  上記該当あれば……d	<input type="checkbox"/> 約款第18条第2項及び第3項に基づき破壊検査を行った。  上記該当あれば……e
		評価値が90%以上……a 評価値が80%以上～90%未満……b 評価値が80%以上～60%未満……c 評価値が60%未満……d ※評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価する。  ① 品質の評定は、工事全般を通したものとする。 ② 品質とは、設計図書に示された工事目的物の形状寸法である。 ③ 品質管理とは、「土木工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づく全ての段階における品質確保のための管理体系である。			$\text{評価} = \frac{\text{評価する項目}}{\text{評価対象項}} \times 100 = \frac{\quad}{\quad} \times 100 = \quad \%$ <div style="text-align: center;">評価 <input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/></div>	